【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和4年4月13日(2022.4.13)

【国際公開番号】WO2021/117466
【出願番号】特願2021-563828(P2021-563828)
【国際特許分類】
G01N 33/48(2006.01)
G01N 33/483(2006.01)
【FI】
G01N 33/48 M
G01N 33/483 C

【手続補正書】
【提出日】令和4年1月11日(2022.1.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
病理診断用画像と、前記病理診断用画像の異常スコアの閾値を超えた画像を含む確認枠とを表示する病理診断用画像表示端末装置であって、
表示部と、
病理診断用画像を前記表示部に表示させた際に、前記病理診断用画像の外側に前記確認枠の確認が終了したことを示す確認済み入力が行われる確認入力ボタンを表示し、前記病理診断用画像内に前記確認枠を表示すると共に前記確認枠内を可視状態で表示するように、前記表示部を制御する第２の制御部と、
前記第２の制御部は、前記確認入力ボタンを表示して使用者に確認済み入力を行わせ、前記表示部に前記確認枠を表示する際に前記確認済み入力が行われた前記確認枠を確認済み表示させる、
病理診断用画像表示端末装置。
【請求項２】
前記第２の制御部は、前記確認済み入力が行われた前記確認枠内を不可視状態で表示するように、前記表示部を制御する、
請求項１に記載の病理診断用画像表示端末装置。
【請求項３】
前記第２の制御部は、前記表示部に複数の前記確認枠を表示させる際に、前記確認済み入力が行われた全ての前記確認枠を確認済みであることがわかるように、前記表示部を制御する、
請求項１または２に記載の病理診断用画像表示端末装置。
【請求項４】
前記第２の制御部は、前記病理診断用画像の外側に、更に前記確認枠の枠番号と異常理由とを表示し、診断用画像内に、更に前記確認枠の枠番号とを表示させる、
請求項１から３のいずれか一つに記載の病理診断用画像表示端末装置。
【請求項５】
病理診断用画像の画像解析を行う画像解析部と、
前記画像解析部が接続された第１の制御部と、を有し、
前記第１の制御部は、前記画像解析部を用いて、前記病理診断用画像を複数の分割画像

に分割すると共に、前記分割画像毎に異常スコアを算出し、異常スコアが閾値を超えた前記分割画像を含む確認枠を設定した病理診断データを作成し、前記病理診断用画像および前記病理診断データを、病理診断用画像表示端末装置に送信する、
画像診断サーバ装置。
【請求項６】
前記異常スコアが閾値を超えた前記分割画像を含む確認枠を設定すると共に、前記確認枠毎に付与した枠番号と異常理由と病変部画像とを有する病理診断データを作成し、前記病理診断用画像および前記病理診断データを、前記病理医端末に送信する、
請求項５に記載の画像診断サーバ装置。
【請求項７】
請求項５または６に記載の画像診断サーバ装置と、
前記画像診断サーバ装置と交信する請求項１から４のいずれか一つに記載の病理診断用画像表示端末装置と、
を備えた病理診断サポートシステム。